

例会日：第1・2・3木曜日
 例会場：12：30～新宮信用金庫熊野支店 3F
 19：00～みどりや
 事務局：〒519-4324 三重県熊野市井戸町 349-1
 TEL0597-85-2110 FAX0597-85-2118
 E-MAIL：kumanorc@sirius.ocn.ne.jp
 Webpage：kumanorc.com

熊野ロータリークラブ 2022-23 年度

会 長	齋藤	友紀
副 会 長	赤阪	俊一
幹 事	森本	健一
会報委員	川原	直美
	庄司	幸



齋藤友紀会長



高橋伸治がバナー



ジェニファー・ジョーンズ
RI 会長

想像してください、私たちが
 がベストを尽くせる世界を

【2630 地区テーマ】
 「ロータリーの心と原点」を
 大切に、描こう明るい未来を
 ロータリアンの成長が日本の未来を創る

第 2330 回例会 令和 5 年 5 月 25 日の記録

ソング：それでこそロータリー

会長の時間 齋藤友紀 会長

皆さんこんばんは、私の会長任期も残り 1 ヶ月となって参りました。そこでこの 1 年を振り返ってみたいと思います。約 1 年前熊野を活性化、元気にしたいと言って始まりました。人を元気にするにはまず自分達が元気でなければと三重のパワースポットである志摩の海女小屋、石神社へ行きました。その後熊野で頑張っている団体他職種連携チームのイベント運動会への参加、全国女子高校野球熊野大会への寄付、ライオンズクラブとの合同ゴ



ルフコンペ、防災公園球場への大時計、BSO の電光掲示板の寄付、高橋尚子さんの小学生、中学生、高校生へのランニングクリニックなど大変たくさんの熊野市民に対しての奉仕ができたと思っております。あと 6 月 18 日に熊野ロータリークラブ創立 50 周年記念事業の最終イベントを残すのみとなってまいりました。もう少しだけご協力の程よろしくお願ひします。

幹事報告 森本健一 幹事

- ▼桑名中央、松阪東、松阪、松阪山桜、桑名北、鈴鹿べいロータリークラブより例会変更のお知らせが届いております。
- ▼ガバナー事務所より地区大会記録の USB が届いております。
- ▼地区事務所より 2630 地区ホームページ原稿の依頼と 4 月クラブ増強報告書が届いております。
- ▼ハイライトよねやまが届いております。
- ▼三重県医療保険部より薬物乱用防止指導啓発団体の委嘱状が届いております。
- ▼桑名西、伊勢南ロータリークラブより週報を戴いております。

2023-24 年度 RI テーマ



世界に希望を生み出そう

地区テーマ

奉仕の心を
 未来へつなげよう



大崎順敬会長エレクト… PETS と同じ内容でした。出席が少なかったので少し寂しかったです。次年度のスタートの会議なので、来年は津の三重県総合文化センターで開催されますので、次次年度の役員の方は参加して下さい。

ターで開催されますので、次次年度の役員の方は参加して下さい。



糸川佳男次期 R 財団委員長…出席されている方の年齢層が高いと思いました。

朝尾高明次期増強委員長代理…久しぶりに地区協議会に代理で出席させていただきました。



いただきました。会員増強部会でしたので、熊野ロータリークラブは十分な増強をしていますので気楽に参加させていただきました。

当地区の会員は 3095 人で期首から 103 名増加だそうです。女性比率は三重県では 8% で岐阜県の倍です。各クラブ 1 名以上の純増達成が目標ですが、当クラブの状況は目標はクリアしていますし、50 年前の会員から考えると、24 名でスタートし当時の人口は 35000 名でしたが、今は 16000 人弱になってしまいました。その中で当クラブの会員数が 37 名と言うのは当時の人口がそのままとしたら 85 名位になります。この小さな市で会員増強としては十分だと思います。今後はロータリーを楽しもうとのテーマで楽しいクラブにする事で更に会員増強に繋がって行けばと思います。



ニコニコボックス

会長・幹事…本日も出席ありがとうございます。

赤阪俊一、森村哲也、清水康仁、片岡博也、大崎順敬、井上登…ビール頂きました。



野地俊行地区国際奉仕委員会副委員長…皆さんこんばんわ。地区研修の報告ですが、前半のガバナーエレクトの篠原さんの内容につきましては、大崎さんより説明がありましたので割愛します。今日は、職業奉仕に関して RI と地区の位置づけの違いについて話をします。私は、ロータリーの歴史から考えれば、世界恐慌の中、騙した方より騙された方が悪いという社会環境の中で、ロータリアン一人ひとりが倫理観、道徳観を高め行動しようと言うことから生まれたものが職業奉仕で、究極的にはロータリーの中核的価値観の一つである高潔性に繋げることであると考えています。地区の場合は、職業奉仕について、上述の考えを継続しています。ところが、RI での職業奉仕の位置づけは、奉仕プロジェクト委員会の中のひとつで、社会奉仕、国際奉仕等と同じ位置づけです。つまり、職業人であるロータリーの会員がその専門性を基に奉仕することとなっています。私は、職業奉仕の本質は、上述のごとくロータリアン一人ひとりが自分を磨くことです。この考え方は RI でも変わっていないはずですが、(RI に確認したわけではないので確証できませんが) RI が人道奉仕の方に変わったように見えるのは、RI の場合、自分を磨くという職業奉仕の本質は全てのロータリアンが既に実行していることが前提にしての組織になっているのではないかと考えております。次に分科会の方ですが、私は、地区の国際奉仕にも関係しておりますので、ホスト側になります。今回初めて、奉仕プロジェクト委員会と財団委員会の合同研修会を行い、奉仕活動の内容とそれらの活動の資金源の仕組みの説明があり良かったのではないかと思います。今後合同研修は続けられると考えています。

出席報告

井上 登 出席委員長
会員数 37 名 出席数 20 名 欠席数 17 名
出席率 54.05% 修正 56.75%

次回第 2331 回例会

6 月 8 日 : 50 周年準備例会
諸事御祝